



2020年12月10日

株式会社岩手銀行

「岩手県交通 株式会社」への協調融資について

岩手銀行（頭取 田口 幸雄）では、株式会社日本政策金融公庫盛岡支店中小企業事業（以下、「日本公庫」という）及び株式会社商工組合中央金庫盛岡支店（以下、「商工中金」という）と協調し、岩手県交通株式会社（代表取締役 本田一彦）に対し、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い必要となる運転資金（総額290百万円）の融資を実施しましたので、下記のとおりお知らせ致します。

記

1. 融資実行先の概要

企業名	岩手県交通 株式会社
代表者	代表取締役 本田一彦
本社所在地	岩手県盛岡市盛岡駅前通3番55号
業種	一般乗合旅客自動車運送業
設立	1976年6月
事業内容	<p>当社は、岩手県の盛岡以南のほとんどの地域に路線を持つ全国有数のバス会社です。乗合バス事業を主体に JR 東日本の気仙沼線・大船渡線 BRT（バス高速輸送システム）などの受託事業、盛岡―仙台間の高速バス、花巻空港のリムジンバス、貸切観光バスの運行や旅行業も行う等、業務は多岐にわたっています。</p> <p>また、交通系 IC カードの導入も予定しているなど、利用者の利便性向上に取り組んでいる企業です。</p>

2. 融資案件の概要

新型コロナウイルス感染症の影響により利用客が減少する中、主体の乗合バスについては運転手の健康チェックやマスク着用、全車両手拭きによる消毒、車内換気等、安心してお客様にご利用いただけるよう様々な感染防止策に取り組みながら、ほぼ通常時の便数で運行しています。岩手銀行、日本公庫、商工中金は当社を「市民の足を守る」地域になくてはならない企業と判断し、協調して運転資金を供給したものです。

当行では、引続きお取引先や地域の皆さまへの様々な高付加価値サービスの提供や、地域への安定的かつ円滑な資金提供に積極的に取り組んでまいります。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>
 岩手銀行法人戦略部 齋藤（019-623-1111）

